

Vないで ください

Vないで : Vない形+で

基 本

例 文

- ① コーヒーを飲まないでください。
- ② きょうはお風呂に入らないでください。
- ③ 試験のとき辞書を見ないでください。
- ④ A: 宿題を忘れないでください。

B: はい、わかりました。

解 説

- A. 「Vないで」は、「飲まない + で 飲まないで」のように「Vない形」に「で」をつけた形。
- B. 何かをしないように指示するときを使う。(例文①②③④)

先生へ

指示の場合は、聞き手が話し手の指示に従うのが当然の人間関係において使われる。例えば「医者と患者」「教室での教師と生徒」「受付と客」。

相手への強い要求を表す。この場合には、上のような人間関係の制限はない。

例 コンピュータを使っていますから、スイッチを消さないでください。

ロールプレイなどの練習のときには、人間関係に注意すること。

【関連項目】

- 活-04 Vない形
- 文-06 Aいです / ANです

【「れんしゅう編」の練習】

- 9-2 ペンを使わないでください
- 9-5 お大事に